

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15022

国民健康保険給付事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	4	社会保障制度の充実
取組方針	4	国民健康保険制度及び後期高齢者医療保険制度の適正な運営

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務
	その他		
会計・ 予算区分	会計		
	款		
	項		
	目		
	大事業 中事業		

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 国保年金課 原田 佳奈 435-1057
事業実施の根拠法令	国民健康保険法		関連課	

1 事業内容

	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)	全体事業概要			
事業目的	国民健康保険被保険者の医療を受ける機会を確保し、各種給付申請に対して遅滞なく給付を行うことにより被保険者の負担の軽減を図る。	和歌山県国民健康保険団体連合会に診療報酬等の審査及び支払いに関する事務を委託している。国保年金課給付窓口において、高額療養費、コルセット等の療養費、出産育児一時金や葬祭費等の申請受付を行い、審査を経て被保険者に各種給付を行う。また、申請を受けて、限度額適用認定証、国民健康保険特定疾病療養受療証を発行する。			
事業内容		令和03年度 ・国民健康保険団体連合会、被保険者からの支払い請求の処理。 ・高額療養費の申請漏れを防ぐため、未申請者に対して通知を送送。	令和04年度 ・国民健康保険団体連合会、被保険者からの支払い請求の処理。 ・高額療養費の申請漏れを防ぐため、未申請者に対して通知を送送。	令和05年度 ・国民健康保険団体連合会、被保険者からの支払い請求の処理。 ・高額療養費の申請漏れを防ぐため、未申請者に対して通知を送送。	令和06年度 ・国民健康保険団体連合会、被保険者からの支払い請求の処理。 ・高額療養費の申請漏れを防ぐため、未申請者に対して通知を送送。

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	28,207,284	28,069,438	29,392,460	27,372,546	29,198,404	26,004,028	29,198,404	0	29,198,404	0
伸び率(%)	4.4%	3.6%	4.2%	△2.5%	△0.7%	△5%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	29,943	30,408	38,381	34,177	29,543	28,521	23,650	0	23,650
	正規職員以外	10,605	11,880	9,247	7,069	7,662	7,662	7,662	0	7,662
	小計	40,548	42,288	47,628	41,246	37,205	36,183	31,312	0	31,312
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	27,975,258	27,922,763	29,175,587	27,190,193	28,965,734	25,833,218	28,965,734	0	28,965,734	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	78,390	90,832	84,503	114,587	148,188	103,184	148,188	0	148,188	0
一般財源(税等)	153,636	55,843	132,370	67,766	84,482	67,626	84,482	0	84,482	0
所要人数(人)	正規職員	3.86	3.92	4.93	4.39	3.76	3.63	3.01	0.00	3.01
	正規職員以外	3.67	4.29	4.24	3.28	3.53	3.53	3.53	0.00	3.53
主な予算内訳	一般被保険者療養給付費23,800,000千円、一般被保険者高額療養費3,500,000千円、一般被保険者療養費377,000千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
診療報酬審査数(請求の点検)	件	目標値					
		実績値	1408734	1383234	1340625		
		達成度(%)	%	%	%	%	%
高額療養費の償還数	件	目標値					
		実績値	21097	19271	19894		
		達成度(%)	%	%	%	%	%
一人あたりの療養等給付費(給付決算額÷平均被保険者数)	円	目標値					
		実績値	360248	366698	368449		
		達成度(%)	%	%	%	%	%
高額療養費の償還額	円	目標値					
		実績値	256654130	240888493	246547902		
		達成度(%)	%	%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	給付事業の高額化及び申請件数が増加している現状において、高額療養費の申請漏れを防止するための制度周知を目的として勧奨通知を行っている。
見直し・改善内容	特になし